

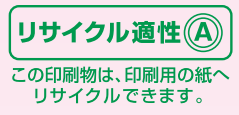
日本語が分からない人は、分かる人にでんわしてもらってください。

粗大ごみ受付センター	区	収集事務所(月曜日から土曜日/8:00~16:45)	
		TEL	FAX
家のでんわなどから 0570-200-530 携帯でんわから IPでんわから 045-330-3953	鶴見	502-5383	502-5482
	神奈川	441-0871	441-5938
	西	241-9773	251-1791
	中	621-6952	625-2932
	南	741-3077	741-6492
	港南	832-0135	832-5204
	保土ヶ谷	742-3715	742-4931
	旭	953-4811	953-6669
	磯子	761-5331	754-6109
	金沢	781-3375	788-0269
	港北	541-1220	541-1224
	緑	983-7611	982-7973
	青葉	975-0025	975-0028
	都筑	941-7914	941-8409
	戸塚	824-2580	824-2820
	栄	891-9200	893-7641
泉	803-5191	803-7951	
瀬谷	364-0561	391-4784	

問い合わせ先
 横浜市資源循環局業務課 ☎ 671-3819

日本語が分からない人はここに相談してください。

公益財団法人横浜市国際交流協会 (YOKE) 情報相談コーナー ☎ 222-1209
 月曜日~金曜日 10:00~11:30 12:30~17:00 / 第2・4土曜日 10:00~13:00 (日曜日・祝日・第1・3・5土曜日はお休みです)



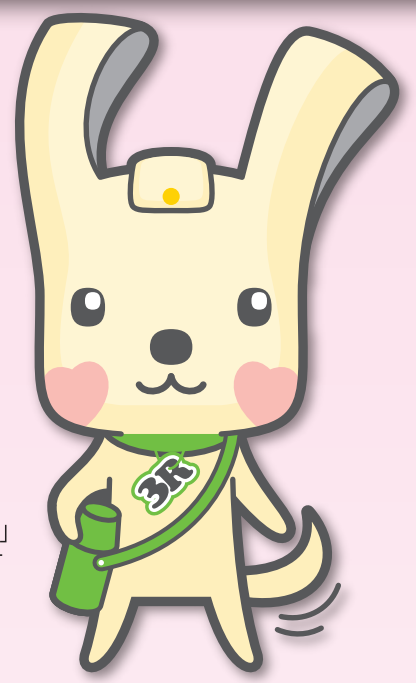
~ごみと資源物の分け方・出し方~

横浜市では、ごみと資源物(※)を以下のようなしゅるいごとに分けて集めます。

- 燃やすごみ
- 乾電池
- スプレー缶
- 燃えないごみ
- プラスチック製容器包装
- 缶・びん・ペットボトル
- 小さな金属類
- 古紙(新聞、段ボール、雑誌・その他の紙、紙パック)
- 古布
- 粗大ごみ

※リサイクル、リユースできる(また使える)もの

地球の環境を守るため、
 3Rに協力してください



3Rとは何か?
R リデュース Reduce: ごみをへらす。
R リユース Reuse: 何回も使う。
R リサイクル Recycle: 分別してまた資源物として使う。

集積場所(※)への出し方

みんなで
きれいにしましょう!



※ごみを出す場所

時間 集める日の朝8時までにお願いします。
前の日の夜や、集めたあとは出さないでください。

曜日 集積場所に集めるものと、その曜日が書いてあります。たしかめてから出してください。
まちがって出したものは集めません。

出し方 ごみと資源物のしゅるいごとに中が見えるふくろに入れます。
古紙、燃えないごみ、小さな金属類、木のえだは出し方がちがいます。説明をよく読んでください。

- 出し方を守らないと、近所の人が困ります。ごみは正しく出してください。
- 正しく出していないごみは注意シールをはって残します。
- ごみは分けて出すことが決まっています。くりかえし注意してもごみを分けて出していないときは、2,000円を払わなければなりません。
- 集積場所の移動などについては、住んでいる区の収集事務所(この冊子の裏をみてください)に相談してください。

ガラスがごみをあらさないために次のことをしましょう

- 1 カラスよけネットを使う。
ネットのあなは5mmより小さいものがよいです。ごみをネットの下にきちんと入れて、ネットのふちに重い石をのせるなど、ガラスがネットの下から入らないようにしましょう。
- 2 生ごみ(台所のごみ)をかくす。
生ごみの水をよくきって、ごみぶくろのまんなかに入れてかくしましょう。
- 3 集める日をまもる。
前の日や集めたあとにごみを出してしまうと、ガラスが来ます。集める日の朝8時までにお願いします。



プラスチック製容器包装

集める日	週1回
出し方	中が見えるふくろに入れて出してください。
集める物	プラスチック製容器包装の♻️マークがあるもの(ただし、家で病気のときに使うビニールバッグ、チューブなどは♻️マークがあっても燃やすごみです。)
注意!	● 冷凍食品やお菓子などのふくろで、内側が銀色のものも♻️マークがあれば対象です。 ● 中を空にして、プラスチックではない部分(金属、紙など)はできるだけ取ってください。 ● プラスチック製品(ビデオテープ、おもちゃなど)→燃やすごみ ● 小さいふくろに入れてから、大きいふくろにまた入れたら、ふくろをたくさん使わないでください。

容器包装とは?

商品を入れたもの(容器)や、包んだもの(包装)で、商品を出したあといらなくなったものです。



※われものなどの荷物がこわれないように、箱に入っているもの

- 「燃やすごみ」として集めたものの中には、リサイクルできる「プラスチック製容器包装」がまだたくさん入っています。

きちんと分けて、リサイクルしましょう!



- 中身をぜんぶ使って水で少し洗うか、よごれをふいてから出してください。

- 中が洗えないものは、中身をぜんぶ使えばよいです。



燃やすごみ

集める日	週2回(月曜日・金曜日または火曜日・土曜日)
出し方	中が見えるふくろに入れて出してください。(ふくろに入れてから、ふたのついたバケツなどの入れもので出してもよいです。)

燃やすごみのしゅるいと注意すること

※スーパーマーケットなどのレジぶくろに入れて出してもよいです。
※下の絵は燃やすごみの例です。(ぜんぶ同じふくろに入れてよいです。)

台所のごみ

- よく水を切ってからふくろに入れます。
- よく水を切ったごみは、燃えやすく、少ないエネルギーで燃やすことができます。

プラスチック製品

- おもちゃ、ビデオテープ、小さい電気製品など50cmより小さいもの
- ♻️マークのあるものはプラスチック製容器包装です
- ライターは、中身をぜんぶ使ってから出してください。
中身が残っていると、ごみを集める車が火事になることがあります。

料理に使った油

- 布や紙で吸う、またはかためるための薬でかためます。

紙おむつ

- 便をトイレにすててからよごれているところを中に小さく丸くします。においが気になるときは、小さいふくろに入れて口をしぼってください。

少しの木の枝、板

- 50cmよりみじかく切ってひもでしばってください。
草や葉は中が見えるふくろに入れます。

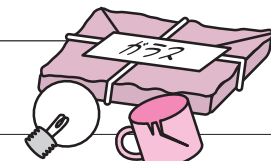
家で使った注射器・注射針

- できるだけ病院で診察したお医者さんか、右のステッカーのある薬局に捨て方をきってください。「燃やすごみ」に出すときは中が見えるかたい容器に入れて出してください。

※特別なとき以外は、ごみ(木の枝や草も)を外で焼くことはできません。

燃えないごみ

集める日	週2回(燃やすごみを集める日と同じ)
出し方	買ったときに入っていた箱に入れる、または新聞などで包んで「ガラス」など、もの名前を書いて出してください。
集める物	ガラス製品、皿・茶わんなどの陶器・磁器、蛍光灯、電球など



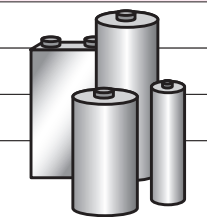
スプレー缶

集める日	週2回(燃やすごみを集める日と同じ)
出し方	中が見えるふくろにスプレー缶だけを入れて出してください。
集める物	ヘアスプレー、殺虫剤の缶、卓上コンロのガスボンベなど
注意!	● 穴は開けなくてよいです。 ● プラスチック製のキャップは外してプラスチック製容器包装に出してください。 ● 火が近くにない安全なところで中身を必ずぜんぶ出してください。(中身がぜんぶ出せないときは収集事務所(この冊子の裏をみてください)に相談してください。)

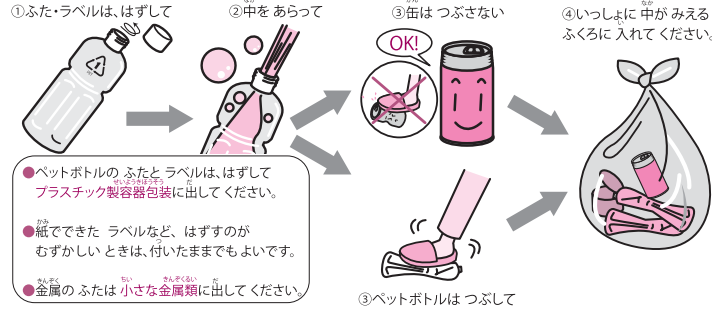


乾電池

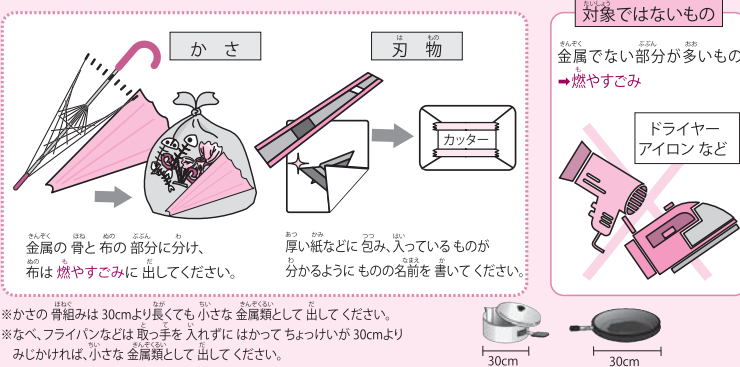
集める日	週2回(燃やすごみを集める日と同じ)
出し方	中が見えるふくろに乾電池だけを入れて出してください。
集める物	マンガン乾電池、アルカリ乾電池、リチウム一次電池、コイン電池
注意!	● ボタン電池や充電式電池は集めません。 ● 回収箱が置いてある回収協力店に持って行ってください。(分からないときは売っている店や収集事務所(この冊子の裏をみてください)に相談してください。)



集める日	週1回
出し方	中が見えるふくろに入れて出してください。
集める物	食べもの・飲みもの(飲み薬も)が入っていた缶とガラスびん 飲みもの・酒・酢・みりん・しょうゆ・めんつゆ・ドレッシングなどが入っていた♻️マークのあるペットボトル
注意!	缶・びん・ペットボトルはいつもふくろに入れてください。 ペン缶缶 → 小さな金属類(空)にしてください。 化粧品や薬(飲み薬以外)のびん → 燃えないごみ



集める日	週1回(缶・びん・ペットボトルを集める日と同じ)
出し方	ふくろには入れないでください。(ただし、スプーンなどのとても小さいものは中が見えるふくろに入れてください。また、刃物などあぶないものは、厚い紙で包んでもの名前を書いてください。)
集める物	なべ、フライパン、やかん、トースター、ワイヤーハンガー、かさの骨、炊飯器の中の釜など 30cmより小さい金属製品
注意!	缶・びん・ペットボトルとは別にして、集積場所にまとめて置いてください。



集める日	古紙や古布は市では集めていないので、集積場所にはってある案内をみて、資源集団回収に出してください。 ※住んでいる地域の自治会・町内会、子ども会などが古紙や古布を集めています。(これを資源集団回収といえます) ※古紙は雨の日でも出せます。
------	--



●「燃やすごみ」として集めたものの中には、リサイクルできる「古紙」がまだたくさんあります。

新聞

まとめてひもでしばってください。

注意! 新聞にはさんであるちらし(広告の紙)もいっしょにしてください。

段ボール

折ってからひもでしばってください。

注意! テープははがして燃やすごみに出してください。
アルミコーティングされた段ボール → 燃やすごみ

紙パック

●水で洗ってから、ハサミで切ってかわかします。
●大きさをそろえてひもでしばってください。
注意! 中にアルミがはってあるもの → 燃やすごみ

雑誌

まとめてひもでしばってください。

その他の紙

紙のふくろ(ないときは中が見えるふくろ)に入れ、ひもでしばるなど、中身が出ないようにしてください。

週刊誌、漫画本、専門誌、単行本、教科書、カタログなど

つみ紙、メモ用紙、シュレッダーした紙、お菓子などの紙の箱、レシート、紙ぶくろ、絵をかけた紙など

注意! 雑誌の付録のCD、革や布の表紙など、紙ではない部分はできるだけ燃やすごみに出してください。

出してはいけないもの

次のものはリサイクルできませんので古紙に絶対に入らないでください。
→ 燃やすごみに出してください
よごれた紙、銀紙、中がアルミの紙パック、裏カーボン紙、アイロンプリント用の紙、点字などに使う感熱紙、カップ類の紙の容器、ヨーグルト・アイスクリームの紙の容器、洗剤の紙の容器、せっけん の 包み紙

燃やすごみに出してね

●アイスクリームの紙製容器 ● 洗剤の紙製容器 ● 石鹸の個別包装紙 ● ヨーグルトの紙製容器 ● カップ類の紙製容器

集める日	資源集団回収(説明は4ページをみてください)に出してください。
出し方	中がみえるふくろに入れて出してください。
集める物	シャツ・ズボンなどの服、シーツ、毛布、カーテンなど
注意!	<ul style="list-style-type: none"> ●カーペット、マットレス、ふとん → 粗大ごみ ●よごれたもの、やぶれたもの、わたが入っているものは出さないでください。→ 燃やすごみに出してください。 ●めれるとカビがはえて、リユースなどができないので、雨の日は出さないでください。 → 次の集める日に出すか、資源回収ボックスなど(※)を使ってください。 ※区役所などに置いてある、古紙(段ボール以外)・古布を回収する箱です。

雨の日は出さないでね

Yシャツ

Tシャツ

ジーンズ

スカート

カーテン

洗濯して、かわかしてから出します。

エアコン・テレビ・電気冷蔵庫・電気冷凍庫・電気洗濯機・衣類乾燥機の出し方

家電リサイクル法の対象となる、上に書いてあるものは、電気製品を売っている店などが集めてリサイクルをします。(粗大ごみではありません。)

申し込み、持ち込むところ	ケース	必要なお金	お金を払う方法
売っている店へ申し込み	買った店が分かるとき。 新しい製品(同じしゅるいのもの)を買うとき。	リサイクル料金 収集運搬料金	買った店にきいてください。
横浜家電リサイクル推進協議会へ申し込み 家電リサイクル協力店へ申し込み	買った店がわからないとき。 家電リサイクル協力店にはこのステッカーがはってあります。 	リサイクル料金 収集運搬料金	集めるときに現金で払い、 家電リサイクル券をうけとります。 協力店にきいてください。
家の近くの指定引取場所へ自分で持って行く	自分で持って行くことができるとき。 家の近くの引取場所については業務課資源係にきいてください。	リサイクル料金 収集運搬料金はかかりません。	持ち込む前に郵便局で家電リサイクル券を使って「リサイクル料金」を振り込んでから持ち込んでください。

※リサイクル料金はメーカーや製品ごとに決まっています。
※収集運搬料金(集めてはこんでもらうための料金)は、申し込みところによってちがいます。

●横浜家電リサイクル推進協議会受付(フリーダイヤル)

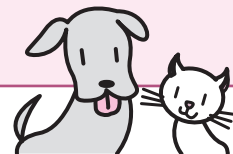
でんわ番号	受付時間	その他
☎0120-014-353	月曜日～土曜日9:00～18:00(土曜日は17:00まで、祝日はお休みです。)	家の中からはこんでもらうようにたのめます。
☎0120-632-515	月曜日～土曜日9:00～12:00 13:00～17:00(土曜日は16:00まで、祝日はお休みです。)	家の中からはこんでもらうようにたのめます。 FAX(0120-661-520)でも申し込みます。

※どちらも協議会が決めた業者が受付をして、回収します。

●問い合わせ
業務課資源係 ☎671-3819 ☎662-1225

動物の死体処理

- 道路や空き地で動物の死体をつつけたときは無料で回収します。
- ペットは他の人のペットとついでに火葬したいときは、6,500円で家に回収しに行きます。(骨は返すことができません。また50kgより軽い動物だけです。)
→ 収集事務所(この冊子の裏をみてください)に申し込んでください。
- 骨を持ち帰りたいとき、自分のペットだけで火葬をしたいとき
※予約してください。
他のペットとついでに火葬で自分ではこんどき※予約はしなくてよいです。
→ 戸塚斎場 ☎864-7001
FAX 881-0894



粗大ごみ

金属製品で30cmより大きいもの、またはプラスチック製品、木の製品などで50cmより大きいものが粗大ごみです。出す前に申し込んでください。お金がかかります。

①申し込み

でんわまたはインターネットで、日本語で申し込んでください。
申し込み

- 申し込みから集めてくるまでに2週間くらいかかります。
- 品物の大きさや何でできているかをかくにんしてから申し込んでください。
- 受付の人が集める日や出す場所、料金を言うのでメモしてください。
- 粗大ごみに貼るシールに名前を書きたくない人は相談してください。
※申し込みのあとの取り消しや変更は、すぐにでんわしてください。



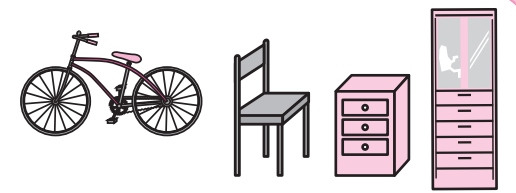
②料金を払う

横浜市にある銀行・郵便局・コンビニエンスストアで料金を払って、収集シールをもらってください。
●一度払った料金は返せません。 ●領収書(料金を払ったことがわかる紙)は必ず集めおわるまで捨てないでください。 ●日付のはんこがないものは使えません。

③粗大ごみを出す

申し込みのとき決まった日の朝8時までにそれぞれの粗大ごみに収集シールをはって、決められた場所に出してください。
●申し込んだ粗大ごみ以外のは出さないでください。 ●乾電池や灯油、燃料などは必ず空にしてください。
●粗大ごみのしゅるいによって、集める時間がちがうことがあります。 ●粗大ごみは雨の日でも出せます。

粗大ごみを受け付けて集めるのは、市がたのんだ業者です。
●粗大ごみを自分ではこんどきもできますので、受付センターにきいてください。 ●生活保護世帯などで料金がからないときもありますので、受付センターにきいてください。
●ひとりで住んでいる65歳以上の人など、家の中まで集めに行くサービスもありますので、住んでいる区の収集事務所(この冊子の裏をみてください)に相談してください。



パソコンの出し方

- ◆対象となるもの
※このマークのついていないパソコンは、リサイクル料金がかかります。
-

パソコンはメーカーが集めてリサイクルすることが法律で決まっています。市では集めません。
◆申し込みところ
メーカーがつくったもの → つくったメーカーの受付窓口
メーカーのホームページ、パソコン3R推進協会(☎03-5282-7685)で案内しています。
自分でつくったもの → パソコン3R推進協会
今はないメーカーのもの → ☎03-5282-7685

市では集めないもの

- 処理がむずかしいもの
- 消火器 買った店または下のセンターに相談してください。
【相談先】(株)消火器リサイクル推進センター: ☎03-5829-6773 (受付時間 9:00～12:00・13:00～17:00) (土曜日・日曜日・祝日・年末年始以外) <http://www.ferpc.jp/>
 - オートバイ 近くの指定引取窓口、または廃棄二輪車取扱店にたのんでください。
【相談先】二輪車リサイクルコールセンター: ☎050-3000-0727 (受付時間 9:30～17:00) (土曜日・日曜日・祝日・年末年始以外)
 - プロパンガスボンベ、灯油、ガソリン、塗料、薬品、農薬、タイヤ、小型充電式電池、バッテリー、ピアノなど 買った店、売っている店、メーカーなどにたのんでください。その他、問い合わせ先がわからないものは売っている店か収集事務所(この冊子の裏をみてください)に相談してください。
- 工事をして出たごみ 一度にたくさん出たごみ 店や仕事場から出たごみ
- 土、ブロック、フェンスなどは 引越しや、庭の木を切ったりして、一度にたくさんのごみを出すときは、市では集めることができません。燃やすごみは自分で市の処理施設に持って行くか市の許可を受けた会社にたのんでください(どちらもお金がかかります。)資源になるものは収集事務所(この冊子の裏をみてください)に問い合わせてください。粗大ごみは受付センターにでんわしてください。
 - 自分で 処理施設に持って行くか、市の許可を受けた会社にたのんでください。(どちらもお金がかかります。)

※横浜市の許可を受けた会社の問い合わせ: 資源循環局のホームページをみてください。
※自分で 処理施設へ持って行くときは 収集事務所(この冊子の裏をみてください)に申し込んでください。